

問教育センター

TEL941-3365 FAX941-3364

1人1台タブレットパソコンの活用

八尾市の学校ICT（情報通信技術）環境について

文部科学省が進めるGIGAスクール構想に伴って、八尾市立学校でも高速インターネット環境で児童生徒1人1台のタブレットパソコンが使えるようになりました。

現在、新型コロナウイルス感染拡大などにより、やむを得ず学校に登校できない児童生徒に対して、タブレットパソコンを活用できるようにしています。

タブレットを活用した新たな学習

タブレットパソコンの授業支援ソフトを活用することで、今まで紙で配っていたプリントをデータで一斉送信したり、模造紙に手書きして行っていた発表がプレゼンテーションソフトを使った発表に変わったりしています。さらに、学習支援ソフトを利用して、児童生徒一人一人に応じた問題に取り組んだり、インターネット上の動画などの教材を活用したオンラインによる学習や授業を進めたりするなど活用の幅は広がっています。八尾市では文部科学省が提唱する、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、今後もタブレットパソコンの活用促進に努めます。しかし、子どもたちが真剣に考え、学び合い、高め合うという授業の本質は変わりません。

ICTを活用することで、もっと効果的な授業展開ができるように、教育センター主催で教職員研修を行っています。そして、教職員や児童生徒がICTを日常的なツールとして活用できるように取り組みを進めています。



▲授業の様子